

提出 順番	No. 8	平成 29 年 6 月 5 日 午前・午後 10 時 00 分受領
----------	----------	--------------------------------------

平成 29 年 6 月 5 日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 野 原 恵 子 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
郷土文化資料館の整備 充実を	<p>幕別町の郷土文化施設として、「ふるさと館」「蝦夷文化考古館」「ナウマン象記念館」があり、幕別の歴史や文化を学び、次世代に引き継いでいく大きな役割を果たしています。いま「ふるさと館」と「蝦夷文化考古館」は施設が老朽化し施設整備が検討されています。</p> <p>ふるさと館は、昭和 54 年（1979 年）に幕別町が自然とどう関わって発展してきたかを知り、歴史の面と自然科学の面から見つめ直そうという町民の願いから、郷土の歴史資料を保存し展示する施設として開設されています。また、いろいろな体験活動を通してふるさとを理解することを目的としている、「ジュニアスクール」など教育にも重要な役割を果たしています。</p> <p>蝦夷文化考古館は、昭和 34 年（1959 年）、アイヌの指導者吉田菊太郎氏が、アイヌ民族の民具や着物類など永久に保存しようと、幕別町をはじめ関係団体、個人から寄付を仰ぎ建設しています。幕別の土台を築いてきた歴史資料が展示されている貴重な資料館です。</p> <p>資料館は、町民がいつでも気軽に利用でき地域に開かれていくことにより、幕別の歴史に関心を持ち愛着を深めることとなります。更に幕別を訪れる人びとに幕別を紹介する施設として大きな役割を果たすこととなります。</p> <p>今年度、町では幕別町郷土文化資料館の整備等基本構想の策定を進めていくとしています。</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問の要旨
	<p data-bbox="603 331 1161 371">よって以下、次の点について伺います。</p> <ol data-bbox="577 432 1414 801" style="list-style-type: none"><li data-bbox="577 432 1414 517">1 ふるさと館・蝦夷文化考古館の施設整備、位置の構想は。<li data-bbox="577 573 1414 658">2 施設の運営には専門員の配置が重要であるがどのように配置していくのか。<li data-bbox="577 714 1414 801">3 郷土文化の掘り起こしを更に進めていくには、資料の収集、整理、保存が必要である、今後の方針は。